

高円宮杯 J F A 第 3 2 回全日本 U-15 サッカー選手権大会 滋賀大会 大会要項

1. 主 催 (公社) 滋賀県サッカー協会
2. 主 管 (公社) 滋賀県サッカー協会 3 種委員会
3. 期 日 予選リーグ : 令和 2 年 9 月 1 3 日 (日) 1 9 日 (土) 2 0 日 (日) 2 1 日 (月)
2 2 日 (火) 2 6 日 (土)
決勝トーナメント : 令和 2 年 1 0 月 3 日 (土) 4 日 (日) 1 0 日 (土) 1 1 日 (日)
1 8 日 (日)
4. 大会役員
委員長 半田 央人 (ラドソン FC)
副委員長 奥野 高明 (菩提寺小学校)
土川 晶夫 (MIO 東近江)
瀬古 正志 (日野中学校)
西島 健介 (FC REPLO)
事務局 木下 英樹 (C O L O R S)
会計 福原 孝洋 (八幡西中)
競技委員長 卯田 貴之 (MIO びわこ滋賀 U-15)
審判委員長 手島 剛也 (高穂中学校)
規律委員長 村田 弘法 (甲南中学校)
5. 参加資格
○ (公財) 日本サッカー協会に、令和 2 年 6 月 3 0 日までに第 3 種加盟登録したチーム且つ、そのチームに令和 2 年 8 月 3 1 日までに登録された選手であること。ただし、一家転居等の理由により、上記期限以降に、移籍または、追加登録した選手が大会参加を希望する場合は、3 種役員会の了承を得た場合のみ、参加を認める。
○ 会場準備等の協力及び審判の割り当てを果たせるチームであること。
○ 出場チーム以下の通りとする。(24 チーム)
・ トップリーグ (11 チーム) 2ND チームを除く。
・ 2 部リーグ 12 チーム (10)
・ ワイルドカード決定戦を勝ち上がったチーム (3)
6. 参加費 ○ 1 チーム 5,000 円 監督会議に徴収する。
7. 組み合わせ ○ 監督会議において抽選を行う。(所属リーグを考慮したシードを検討中です。詳細は監督会議でお伝えします。)
8. 競技方法
○ 2019-2020 の (公財) 日本サッカー協会競技規則による
○ 試合時間については、監督会議で決定します。
○ 主審は上記試合時間の他、アディショナルタイムも適宜採用しなければならない。
○ ベンチ入りは、登録メンバー 20 名と、監督コーチ 5 名とする。交代は、事前に登録した交代要員の中から 9 名までの交代が認められる。一度交代した選手の再出場は認められない。
○ 雷等により試合が中断し、当日再開できない場合、後日中断した時点より再開する。
○ 熱中症対策について
1. WBGT=25℃ 以上の場合は 1 分間の「飲水タイム」を、WBGT=28℃ 以上の場合は 3 分間の「Cooling Break」を行う。但し、実施については大会本部が判断する。
2. 「飲水タイム」もしくは「Cooling Break」を設定する場合は、試合開始前の本部席集合時を目安に両チームにその旨を知らせる。(後半戦において「飲水タイム」もしくは「Cooling Break」を設定変更する場合は、後半戦開始前に両チームに知らせる。)
3. 「飲水タイム」および「Cooling Break」の定義については、(公財) 日本サッカー協会が策定した熱中症対策ガイドラインに示されたものに沿う (別紙参照)
4. 「飲水タイム」はあくまでも飲水のための時間であるが、「飲水タイム」時に体を冷やす目的でスポンジとタオルの使用を認める。ただし「飲水タイム」時に、

ミスト（霧吹き）を使用することやひしゃくでバケツの水をかけること等は、時間がかかるので認めない。

5. 「飲水タイム」および「Cooling Break」とは別に、従来どおり、ボールがアウトオブプレーのときに、ライン上で飲水できる。水分補給のための容器は柔らかいもので、ゴール後方・タッチラインに沿ってラインから1m以上離れた所に置くことができる。飲水する選手は、競技場内にとどまって飲水すること。この場合、施設の使用規定によりボトルの中身は水でなければならない。

暑熱下で行われる大会でもあり、試合中に飲水できるタイミングに、積極的に水分を補給するよう指導してください。また、飲水できる環境を整えるよう配意してください。

- 警告を2度受けた選手は次の試合に出場できない。退場処分を受けた選手は、次の試合に出場できない。また、それ以降の試合については、大会規律委員会（大会役員会）において協議し決定する。

- 試合開始時に7名以上そろっていない場合は、没収試合とし結果は、5-0とする。

- 試合開始60分前に正副のユニフォームを持って本部に集合し、ユニフォームの確認をする。選手の確認は、15分前に行う。

- アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

- アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

- ソックスは全員の主たる色が同じであれば、メーカーの違いや少しのラインは認める。

- サッカーパンツは、全員の主たる色が同じであれば、メーカーの違いは認める。ラインについても同じようなものであれば認める。

- ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

- Jリーグ、海外チームなどのレプリカユニフォームは禁止する。

- 今大会では、マッチウエルフェアオフィサーを置く試合がある。

9. 関西大会の出場権 上位2チームは、高円宮杯関西大会に滋賀県代表として、出場する権利を得る。

10. メンバー表 ○試合当日は、メンバー表を持参すること。（試合数×2部）
○メンバー表の様式は滋賀県サッカー協会のHPよりダウンロードし利用できます。
○「連絡先携帯」は、必ずお書きください。台風等で緊急の連絡をする場合があります。

11. 選手証 電子証明のカラーコピーか、登録選手一覧で選手証の提示を行う。電子証明のカラーコピー等を忘れた場合は、電子機器等で選手証の提示を行う。選手証が提示できない場合は、試合に出場できない。

選手証の忘れのために試合が成立しなかった時は、没収試合とし、結果は、5-0とする。

登録選手一覧は、メンバー表の順番に並べておくこと

12. 公式戦試合記録用紙

- 公式戦試合記録用紙は必ず持参すること。
○公式戦試合記録用紙はメンバー表と一緒に本部へ提出する。
○公式戦試合記録用紙を忘れてきた場合は、当日中に本部へ提出できるようにする。
○公式戦試合記録用紙は監督会議で渡します。

13. 参加チームの責任

- 会場準備は、第1・2試合のチームが行う。
○後始末は、最終試合の2チームが行う。
○敗退したチームは、割り当てられた審判と審判を割り当てられた当日の準備または後始末を行う。
○ゴミの後始末は、各チームで責任を持って行う。
○応援の保護者を含め、駐車のマナーや、会場使用のマナーを守ること。会場での飲酒は認めない。たばこの吸い殻は、必ず持って帰ること（喫煙可の場所）。違反があった場合は、役員会で協議し、処分を行う場合もある。
○学校が会場の場合は、敷地内での喫煙は禁じる。

1 4. 新型コロナウイルス感染対策

- ・健康チェックシート（監督会議にて配布します。）
 - 選手・スタッフ・審判員は、健康チェックシートを試合当日持参する。
 - 健康チェックシートが持参できなかったときは、試合への出場、会場への入場ができません。
 - 健康チェックシートには、試合当日より2週間前からの体温の記入が必要です。毎日の体温の記録をおねがいします。
 - 健康チェックシートは、大会参加者が未成年の場合は、チェックシートの下部に保護者による確認欄への記入が必要となります。
 - 健康チェックシートの保管は、厳正な管理のもと各チームでお願いします。
 - （試合が終了し、帰宅後1か月間の保管をしてください）
 - ・観戦者（保護者等）
 - グラウンド（施設・敷地・フェンス）の外からの観戦が基本となります。
 - 会場により異なりますが、本部やチームベンチと逆側が観戦場所となることもあります。
 - 観戦場所については、会場責任者の指示に従ってください。
 - 観戦の際には、ソーシャルディスタンスを確保し、マスクを着用をお願いします。
 - 声援についても、大きな声での声援は控えください。
 - ・ベンチや荷物置き場 可能な範囲で広めに設定する。
 - 可能であれば、ベンチのテントを2つにしたり、建物の影等を利用する
 - 各チームが持ち込んだテントの使用することも可能とする
 - 荷物置き場も同様に、可能な限り広く設定する
 - 可能であれば、試合終了後にベンチやテントの消毒をする
 - ・試合日程
 - 試合間の時間を長めに設定し、1会場に多くのチームが集まらないようにする。
 - ・マスクの着用
 - 原則として試合中とアップ中以外はマスク着用する。但し、試合中であってもベンチに座る選手および指導者、スタッフはマスクを着用する。
 - 試合中にチームスタッフがコートに向かってコーチングを行うときは、マスクを外してもよいが、ベンチ（テント内）での指示をするときは、マスクを着用する。
 - ・試合前後のセレモニー等
 - 試合前後のセレモニーや礼、握手は行わない。メンバーチェック時にトスを行い、メンバーチェック終了後にコートへ入り、試合開始。
 - ・円陣、ハイタッチ等 円陣や得点時のハイタッチ等の身体接触による喜びの表現は控える
 - ・飲水等で使用するボトルについては、各選手が自分の専用のものを使用する。ボトルを他の選手と共有することはしない。
 - ・感染症発生時の対応
 - 保険所等⇔感染対策責任者（各チーム）⇔感染対策責任者（各リーグ・滋賀県3種委員会）⇔滋賀FA
 - （公的保健機関への報告⇒PCR検査⇒濃厚接触者確定のための周囲への感染拡大状況の情報収集、関係書類の提出等の対応⇒関係者の隔離対策等）
 - ・参加再開時期の期間決定等
 - 医療機関からのその後の対応の指示を最優先する。その情報から、チームとしての対応をリーグ運営担当へ連絡⇒3種役員会で審議し、滋賀県FAに報告し、指示を受けてその後の措置について各方面へ連絡を入れる。
- ※その他、詳細については、監督会議にて連絡します。

1 5. 監督会議

- 日 時 9月 6日（日）18：00 後日参加チームに連絡します
- 会 場 栗東ウイングプラザ 研修室E
- 各チーム1名は必ず参加のこと。
- 当日、参加費を持参のこと